

## 自分ごととして捉え考える

猛暑が続く中、子どもたちは元気いっぱいに夏休みを過ごしています。そして、この夏休みの間に、子どもたちはたくさんの経験をします。中には夏休みが終わると雰囲気が変わる子どもがいます。この変化を周りの大人に感じとって欲しいと願います。感じとるには子どもたちをよく観察しなければなりません。それは、いじめ問題に対しても同じです。その意識が必要なのです。親はもちろん自分の子どもをしっかり見ていますが、見ているつもりになっていないか？自問自答して欲しいと思います。教師や周りの大人は、自分の子どものように子どもたちを見て欲しいと願います。「自分ごととして捉え考える」、これは人権意識の基本です。



日々ニュースで伝わるいじめ問題。いじめは子どもたちの未来を奪いかねません。子どもたちが伸び伸びと笑顔で心配なく生きていくことは、大いなる喜びであり、私たち大人は子どもたちの未来を明るいものにする義務があります。いじめをなくし、子どもたちの人権を守っていくことが明るい未来へとつながります。

私どもは数十年に渡り継続して人権問題に取り組み、その意識を広げるために活動しています。山梨県内で行なっている人権啓発講演会も10年目を迎えました。活動は人権移動教室、パネル展、啓発イベント、人権相談など多岐に渡ります。格差が広がり人間関係がギスギスしがちな現代だからこそ、人権意識の大切さを訴え続けています。意識は心の問題なので目には見えません。だからこそ、行政との協働の中で、社会全体で取り組んでいくことが必要です。その意識が徐々に広がることで、目には見えない心の変化が人権意識として現れてくるはずです。大人が変われば子どもたちも変わります。それはいじめ問題にも必ず影響を与えるはずです。未来ある子どもたちのためにも、諦めることなくこれからも活動していきます。

## 神奈川県にて開催の人権啓発講演会に参加



国連NGO横浜国際人権センター本部では、毎年、神奈川県にて人権啓発講演会を行なっております。今年度は、講師として藤井昭三氏を招き、「このごろ、つくづく思うこと ～記者人生40年を振り返って～」と題して、7月25日・26日・29日・30日・31日、8月1日・2日、神奈川県内7箇所にて開催しました。山梨ランチも毎年参加し、山梨ランチだよりを配布するなど、本部と連携して多くの方に人権意識を持ってもらえるよう積極的に活動しています。

## 活動報告

- 人権啓発パネル展 8月1日(木)～8月9日(金)、甲斐市役所、8月16日(金)～8月21日(水)、甲府市総合市民会館にて「命のメッセージ展」と題して人権啓発パネル展を開催しました。
- 人権啓発講演会 8月7日(水)、甲府市上下水道局にて人権啓発講演会を開催しました。
- 人権映画上映会 8月17日(土)、甲府市総合市民会館にて「未来を拓く5つの扉」「誰もが住みよい社会をつくるために」を上映しました。

## 今後の予定

- 人権移動教室 8月30日(金) 甲府市立東小学校、9月10日(火) 甲府市立相川小学校
- 人権啓発パネル展 9月12日(木)～9月25日(水) 甲府市東公民館・甲府市西公民館

＜お詫びと訂正＞

先月号「今後の予定」の人権啓発講演会にて「8月7日(水) 甲府市上下水道局」、人権啓発パネル展にて「8月1日(木)～8月9日(金) 甲斐市役所」が抜けておりました。ここに訂正させていただきます。

※人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にてご覧いただけます。

協賛：山梨県、甲府市、甲斐市



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ 代表：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室

TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. [yamanashi@yihrc.or.jp](mailto:yamanashi@yihrc.or.jp)

会員企業：株式会社成心設備、西関東開発株式会社、株式会社ウィルマート、株式会社 R&C



人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲府市立石田小学校 (六年生男子)

話を聞いて思ったこと

人権の意味は、自分の命と自分の幸せだ  
と話していた先生はいっていました。NGO  
は、他国に行き、病人の手当をしたりして  
います。と聞いて思いました。人権を難しく  
いうて、人権尊重という事で、先生が、  
骨がく、つきかけの所で、ニューヨークに  
く仕事がある。ていたら、ちよ、としか歩い  
ないのにいろいろだ人にやさしくされたとい  
う。ていて世界には、やさしい人がい、ばい  
る。だと思えました。

これから、回りの人だけでなく、出掛け  
た先で、体の不自由な人や、普通の人で、困  
っていたりする人に勇気を出して、やさし  
くしようと思えました。回りの人には、特に  
やさしくしたり、困っている人がいたら、勇  
気を出して、助けてあげたいと思えました。

甲府市立石田小学校 (六年生男子)

平和と人権について

ぼくらが、すんでいるこの日本では戦争  
などの、争いが無いのでテレビを見てこんな  
ことが世界では、おきているのがしんじられ  
なくてぞう、としました。日本の水はのめるのに  
世界の水は飲めないことが不思議におもいまし  
た。けれど杉とうさんが言、たように世界には  
七十六億人の顔があり七十六億人のしやうい  
がある。て七十六しやういの命があることをお  
しえてもらいました。

これから自分のことだけでなく、みんなの  
ことをがんがえてやさしくせ、してあげな  
いと思います。いじめがないような平和を杉藤さ  
んのようにやさしくいろいろなことを苦くむい  
る人にむ、したい。ケ、ウなどをしていたとい  
めてあげることをしてみんなにすかれました。  
かげから、むくもくとやさしくせ、することか  
で、おそれた、と思います。杉藤さんさんをさ、つ  
つにやさしくおし、ないと思えました。